



九州の水を育む阿蘇の守り手基金

貢献証書

くまもと半導体グリーンイノベーション協議会 様

草原の保全を通じた貢献度を下記のとおり証明します。

寄附によって1年間維持できる草原の面積：15,640 m²

維持できる草原による水源涵養量：25,640 m³/年

寄附受付日：令和7年(2025年)9月17日

阿蘇地域の草原は地域の文化的景観を形成するものであり、また、九州の水を育む重要な役割を果たしています。そのため、阿蘇地域の草原を守るとは、九州の水を育むことにつながります。

いただいた寄附は草原を維持する活動に役立てられ、九州の水を育むことに貢献します。また、阿蘇の景観や文化を次世代に継承することや草原の生態系、生物多様性の保全にも貢献します。

令和8年(2026年)7月9日



熊本県知事

木村 敬



ASO
GREEN
STOCK

公益財団法人阿蘇グリーンストック

理事長 松嶋 和子

